



ことなBASE

～子どもと大人がとらにつくる、滋賀の未来～

2025年度 下半期活動報告

2023年10月より活動を開始した「ことなBASE」事業は、まもなく3回目の年度末を迎えます。
ひとえに皆さまのご協力の賜物であることと心より感謝申し上げます。
今年度下半期の活動実績につきまして、下記のとおりご報告いたします。今後もよろしくお願ひいたします。

ことなBASEプログラム全19市町・100回超達成

事業開始以降、会員企業の皆さまのご協力をいただきながら、県内各地にて様々な体験機会を提供してまいりました。

昨年12月にその実施回数が100回を超えたほか、本年3月には甲良町にて近隣企業の皆さまと「しがのおしごとずかん」を開催し、県内全19市町での体験機会提供を達成することができました。

提供先の参加児童・学童関係者に加えて企業・団体の皆さまの満足度も高く、体験機会を届けることの価値と大切さを感じていただいております。この活動の輪が広がるよう、引き続き各地でプログラム実施を進めてまいります。



会員登録も拡大中

滋賀県内外の企業・団体様より随時会員登録をいただき、昨年9月に100社・団体を達成した以降も、順調に会員数が増えています。

今後もプログラムやイベント等の開催を通じて、登録会員の皆さまの地域貢献活動や交流の機会を定期的に設けてまいります。

※2026年3月23日現在 **116**社
(うち県内 102/県外 14)

プログラムサポート実施報告 - 交流イベントから生まれたコラボプログラムも!



ことなBASEの持つコンテンツやノウハウを活かしたいという会員からのご要望に応えるサポートを行なっています。

今年度は子ども食堂へのプログラム実施の調整支援（滋賀銀行）や、MLGsを楽しく遊びながら学ぶコンテンツとして「ビンゴゲーム」を提案（MLGs推進委員会）いたしました。

また昨年9月の交流イベントを機に相談をいただいた2社のコラボプログラム（大阪ガスネットワーク・トヨタモビリティパーツ）の企画から実施までをサポートいたしました。



学童外での交流プログラム開催



これまで学童現場を中心に届けてきた「しがのおしごとずかん」プログラムを初めて学童外で開催しました。

昨年10月、アル・プラザ栗東内の地域共創スペース「きずなBASE」と、近江鉄道ガチャフェス2025当日の「びわこ学院大学」で開催。親子連れで地元企業

仕事の魅力に触れていただきました。子どもたちが熱心に話を聞いたり体験する姿を見守る保護者の皆さんの様子が印象的でした。

高島経済会SDGsセミナー登壇

高島市内でのプログラム実施にて協力いただいた高島経済会にお招きいただき、本年3月に大学連携推進室と事務局にて講演を行いました。

県のSDGsの取り組み、ことなBASEの概要説明に加えて、同市開催「しがのおしごとずかん」関係者とのパネルディスカッションを実施しました。

参加者が熱心にメモされている様子もあり、地域貢献のひとつの形として、ことなBASEの活動を知らせていただく良い機会となりました。

関係者の皆さま、各実施にあたり多大なご協力を賜り、誠にありがとうございました。

滋賀県SDGs事業

ことなBASE運営事務局

[滋賀県総合企画部大学連携推進室内]

☎050-1752-4742 (平日10:00-17:00)

✉ kodonabase@npoafterschool.org

運営: 特定非営利活動法人放課後NPOアフタースクール

滋賀県
ホームページ



数字で見ることなBASE

体験プログラム実施実績

実施回数 参加児童数 参加社員数 実施済市町

113 **3,571** **455** **19** / 全19市町

(2023年10月事業開始からの累計値・2026/3/23現在)